



# 射水市 公共施設個別施設計画（素案）



令和3年2月  
企画管理部 人事課 行革推進班

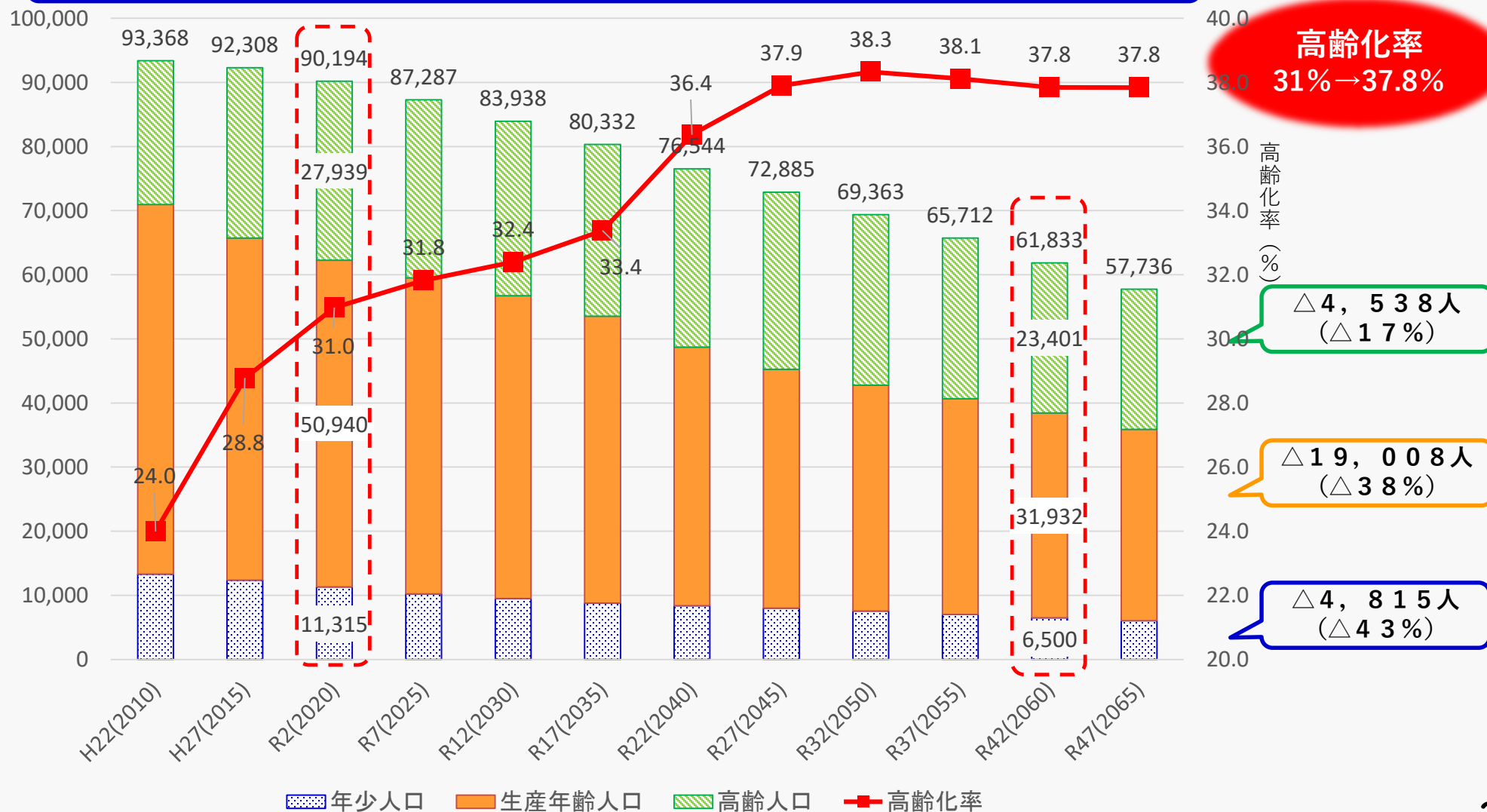
# 計画策定の背景



- **人口減少、少子・高齢化**
- **厳しい財政状況**
- **公共施設の老朽化**

# 人口減少、少子・高齢化

総人口は今後40年間で28,361人の減少 (△32%)



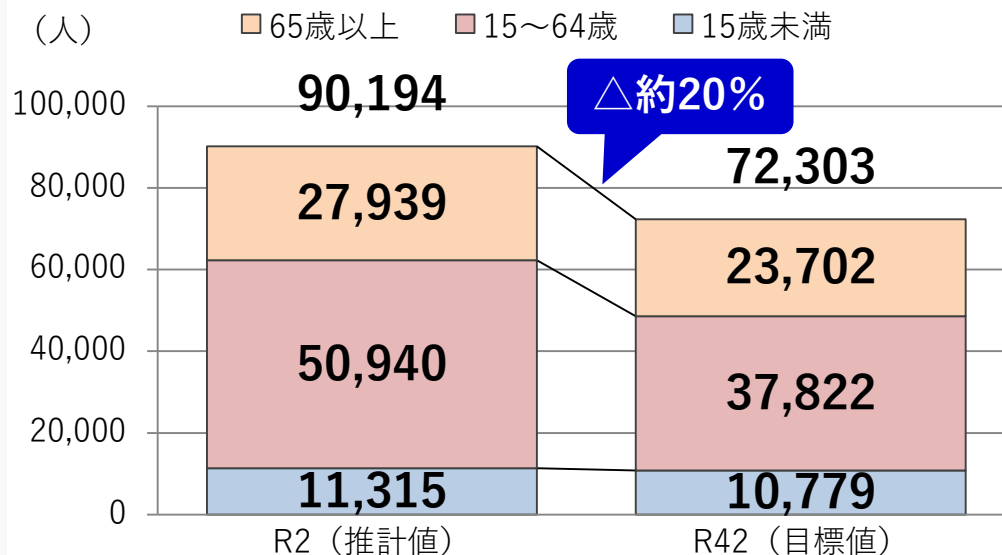
# 計画策定の背景



- 人口減少、少子・高齢化
- 厳しい財政状況
- 公共施設の老朽化

# 厳しい財政状況

今後の  
人口の推移  
(第2期  
射水市人口  
ビジョンより)



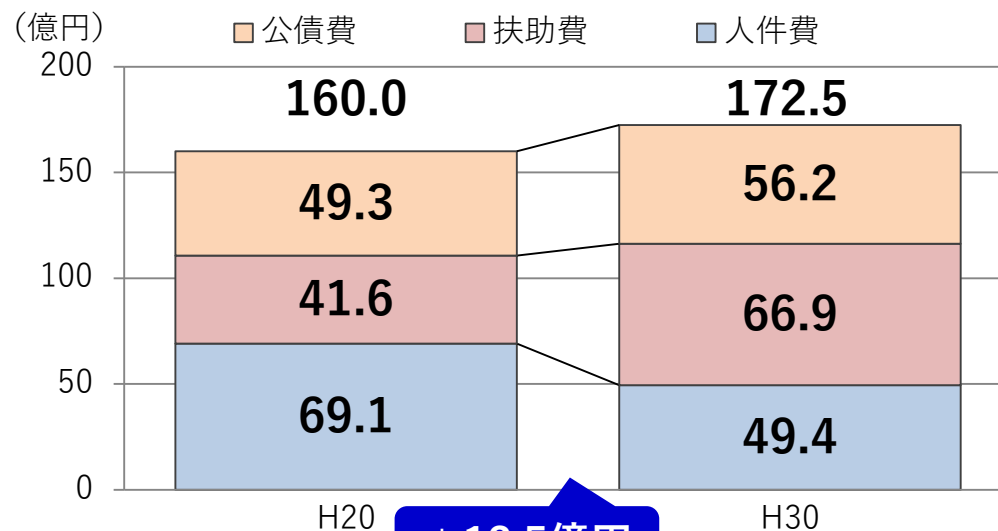
## ポイント

生産年齢人口  
の割合が減少  
し、老年人口  
の割合が増加



税収の増加が  
見込めない

財政の状況  
(義務的経費)



+12.5億円

## ポイント

老年人口の  
増加により  
扶助費が増加



今後も高い水準で  
推移する見込み

# 厳しい財政状況

福祉・医療

公共施設

防災・防犯

子育て・教育

道路・上下水道

公共交通

ごみ処理

消防

産業・観光振興

**減らすことができるのは？**

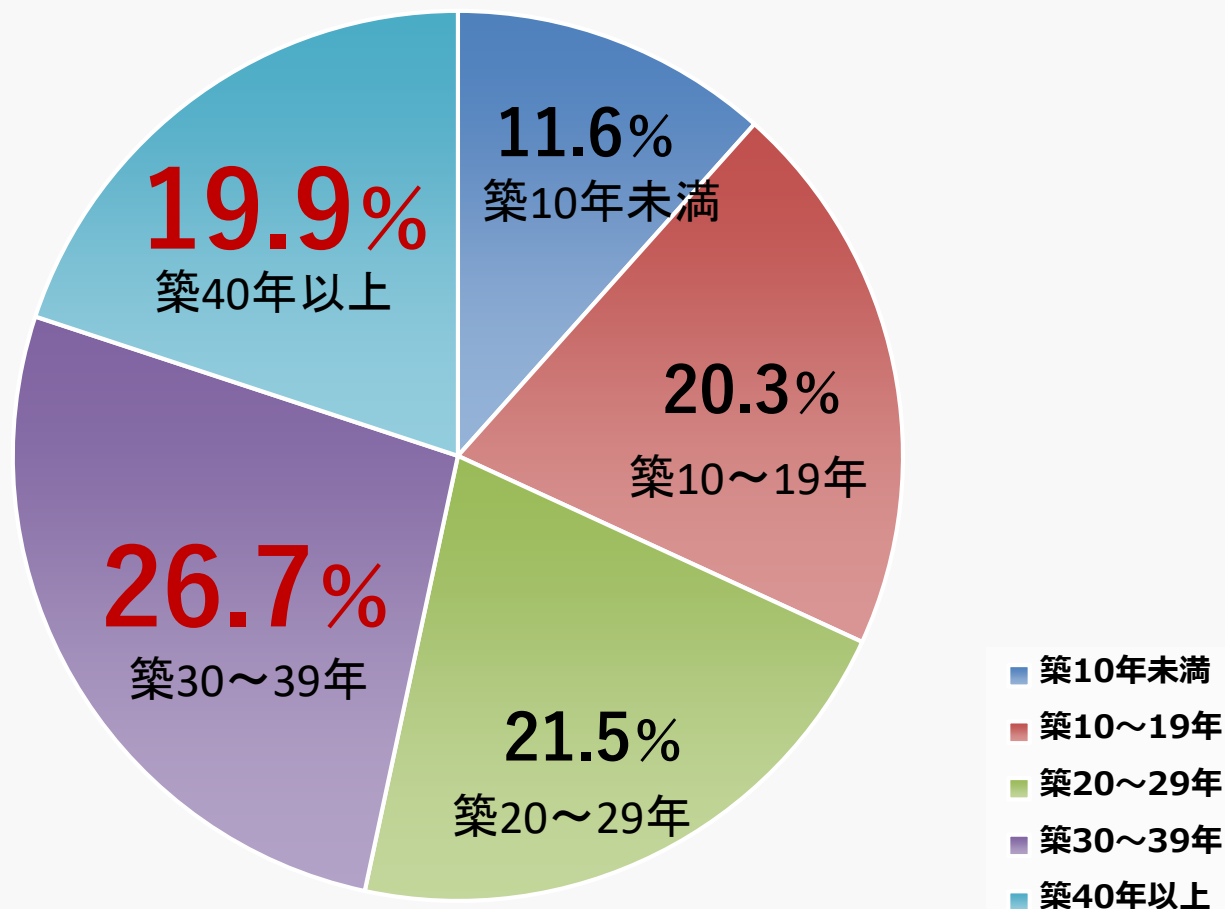
# 計画策定の背景



- 人口減少、少子・高齢化
- 厳しい財政状況
- 公共施設の老朽化

# 公共施設の老朽化

多くの施設の大規模改修、更新時期が一斉に到来



令和2年4月1日時点で築後30年以上経過している公共施設は

**46.6%**



# 公共施設の老朽化

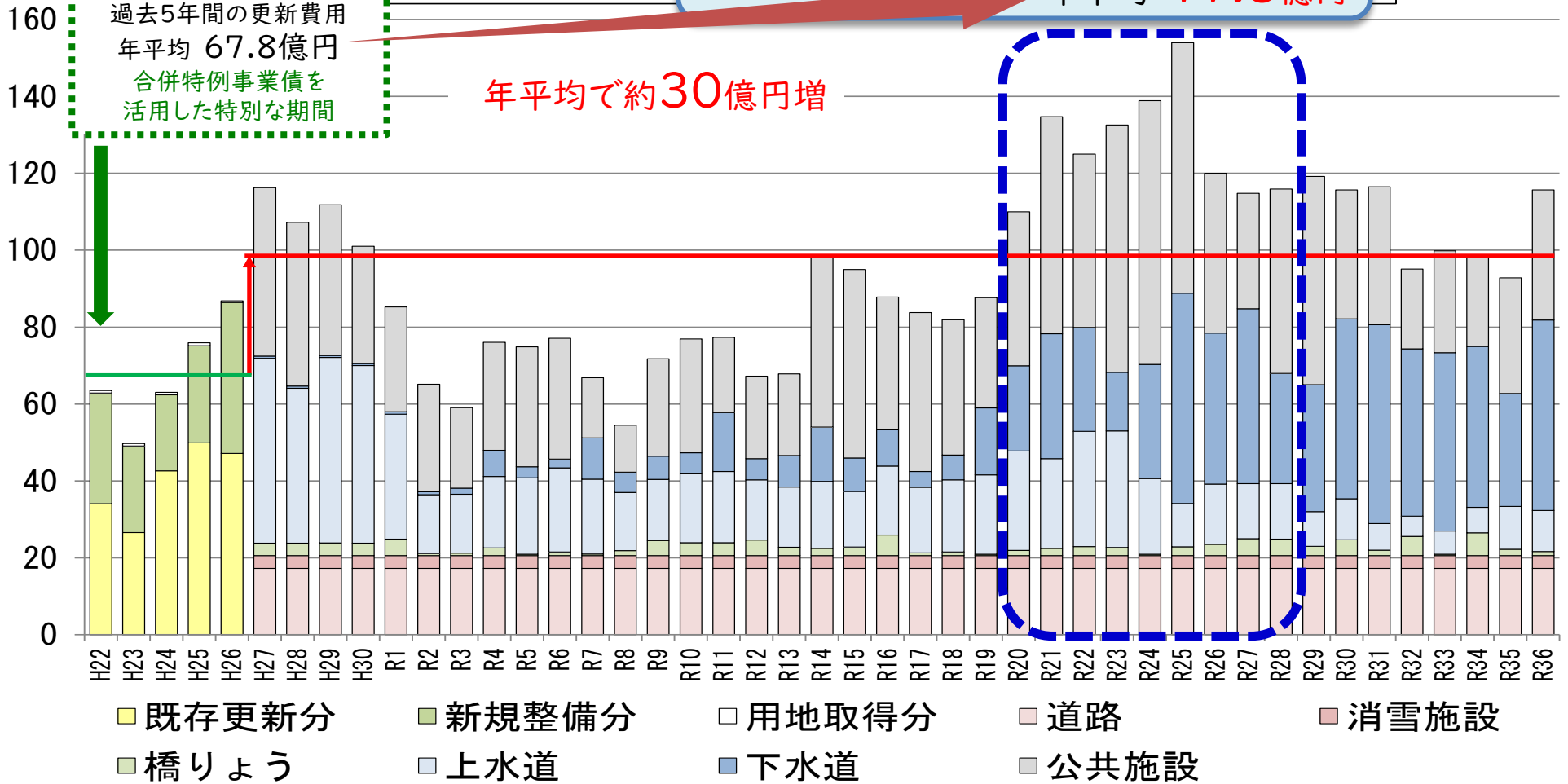
40年間の更新費用総額 **3,889.8億円**

年平均 **97.3億円**

単位：億円

過去5年間の更新費用  
年平均 **67.8億円**  
合併特例事業債を  
活用した特別な期間

年平均で約**30億円**増



# これまでの取組

【H28.9】  
公共施設等  
総合管理  
計画

H27～R36（40年間）

保有延床面積の 20%〔77,820m<sup>2</sup>〕の削減目標を設定。  
併せて 市民満足度の向上を推進するなどの基本的な考え方を提示。

【R2.3】  
公共施設  
再編方針

短期  
H30～R5

中期  
R6～R15

長期  
R16～R36

施設ごとの再編の方向性と大まかな実施時期を整理

【R3.3】  
公共施設  
個別施設計画

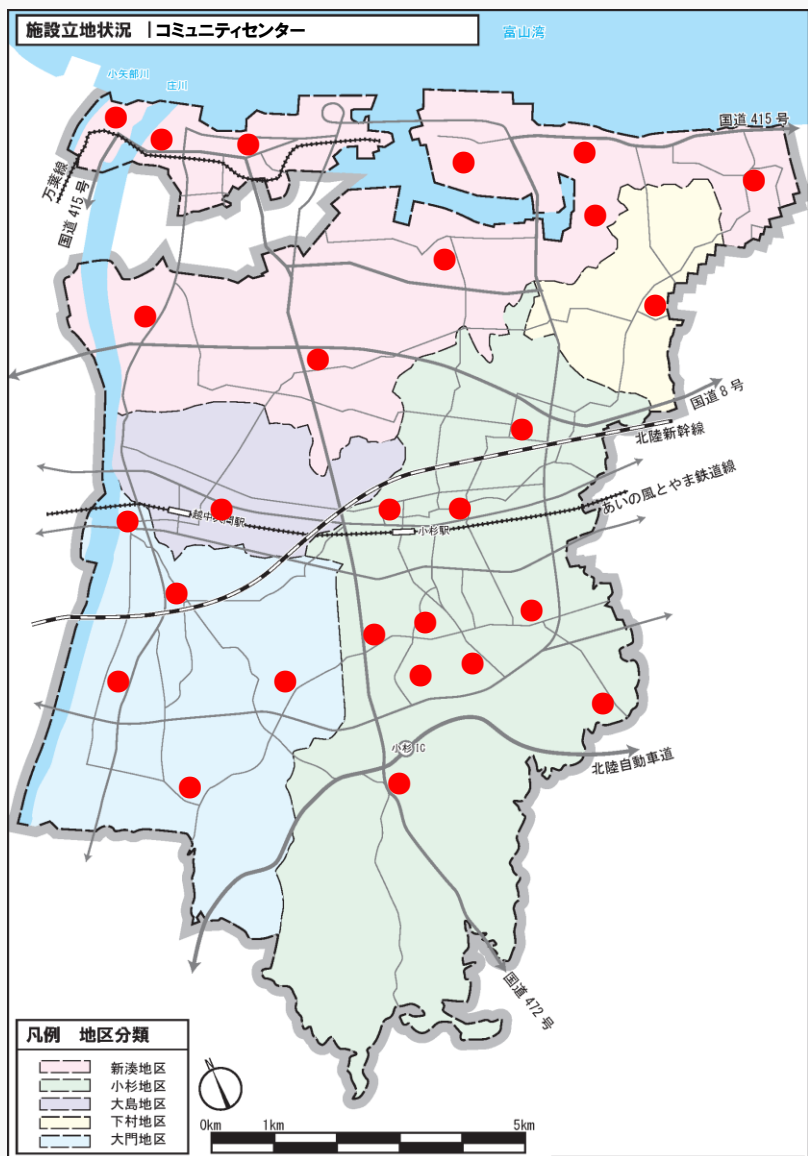
R3～R15（13年間）

市内157施設の方向性やその実施時期、想定される選択肢等を具体的に提示

# 施設ごとの計画

# コミュニティセンター (27施設)

(資料 P1~8)



## 老朽化状況

一部は老朽化が進んでいるが、多くの施設は健全な状態。

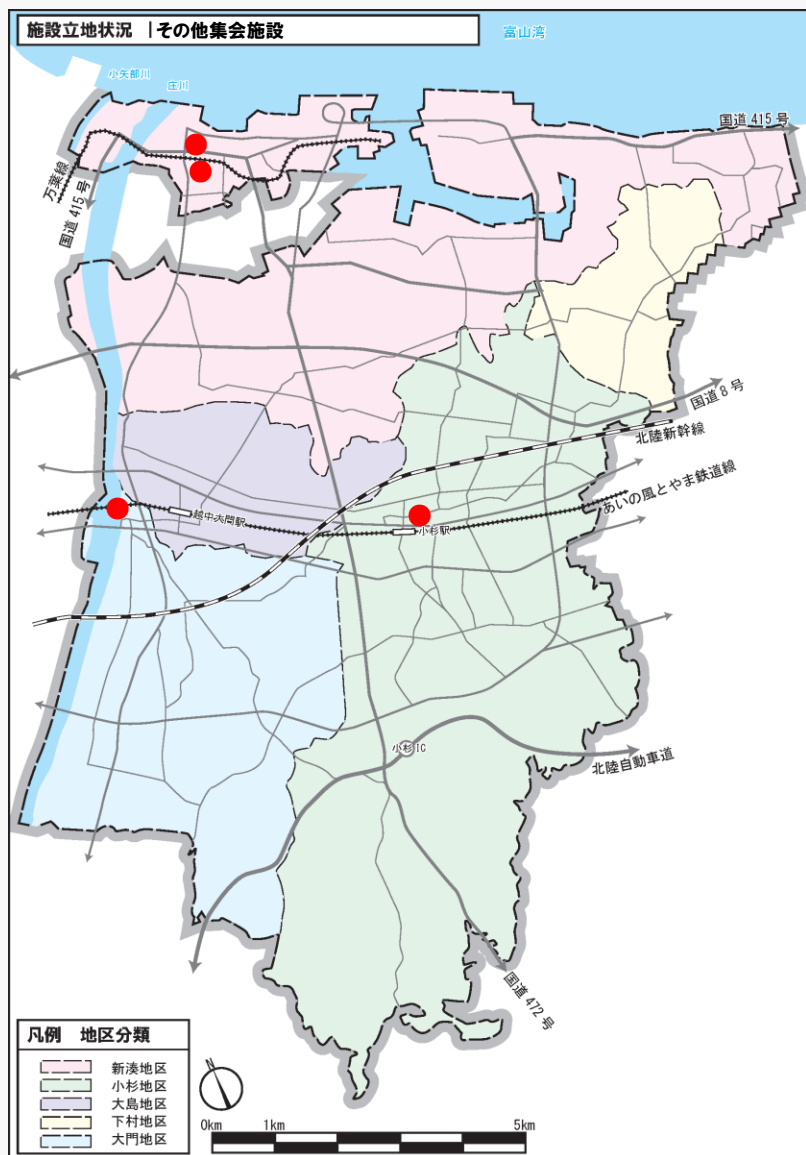
## 今後の方向性

建築後**おおむね40年**を経過し、老朽化した施設から順に、**大規模改修を基本**に施設の保全等を図る。併せて**周辺施設との複合化**も検討。

# その他集会施設

(新湊交流会館、いみず市民交流プラザ、  
観光交流センター、庄川水辺の交流館)

(資料 P9~10)



## 老朽化状況

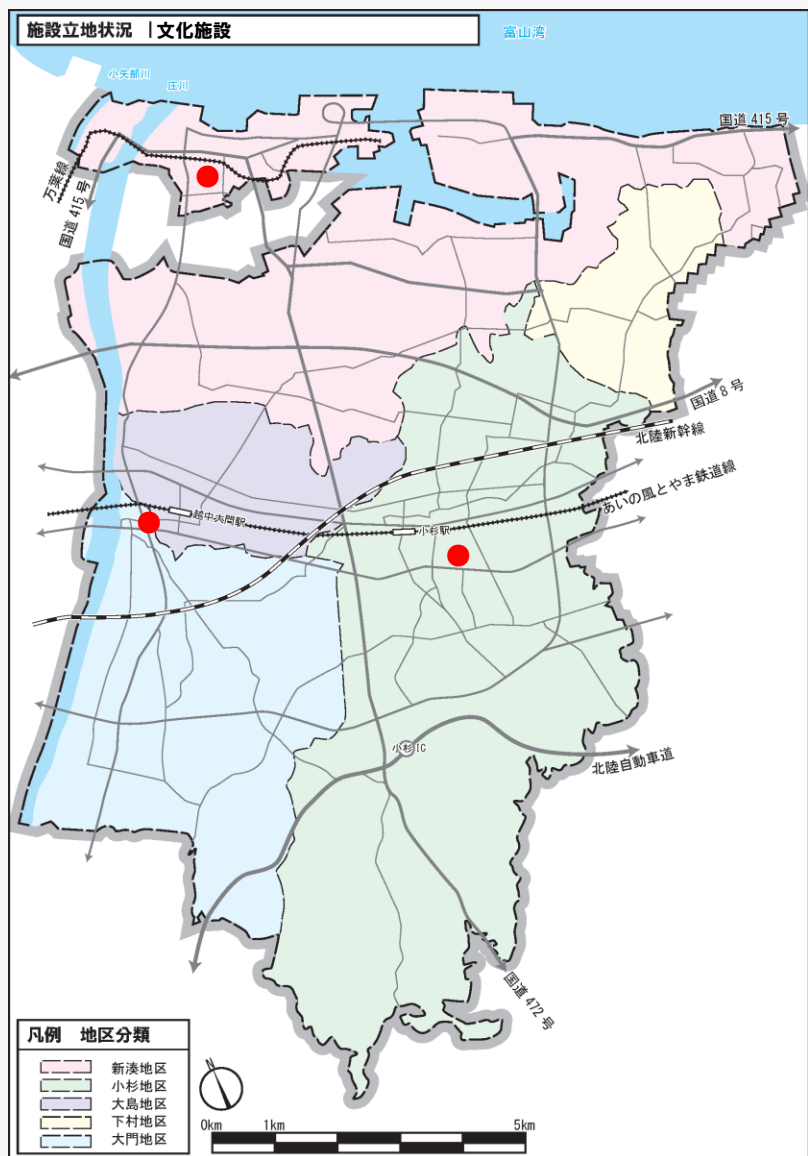
新湊交流会館の空調等が劣化。  
その他3施設は健全な状態。

## 今後の方向性

適切に**保全**していく。ただし、  
新湊交流会館は、長期的には  
新湊地区の福祉活動の場としての  
機能に配慮しつつ、**周辺施設**  
を含めた在り方を検討。

# 文化施設 (新湊中央文化会館、小杉文化ホール、大門総合会館)

(資料 P11~12)



## 老朽化状況と課題

施設、設備の劣化が進み、  
3館をこのまま維持していく  
場合、長寿命化や維持管理に  
多額の費用が必要。利用者数の減少、  
全国平均を下回る稼働率。

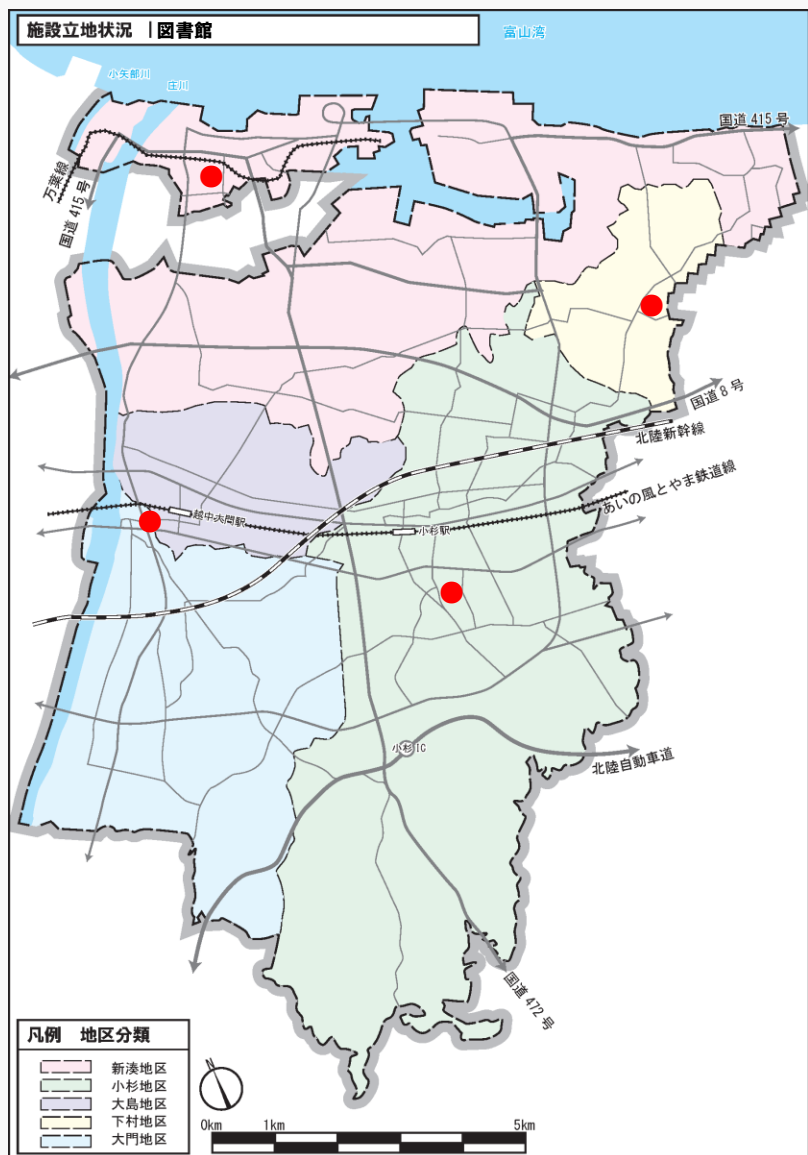
## 今後の方向性

効率的かつ効果的な施設運営  
(1館に集約など) を目指すと  
ともに、**芸術文化振興の今後の  
あるべき方向性を検討するため**  
「(仮称)文化施設等再編基本構想」を  
令和5年度末まで策定。

# 図書館

(中央図書館、新湊図書館、正力図書館、下村図書館)

(資料 P13~14)



## 今後の方向性

中央図書館と新湊図書館  
に機能を集約  
(1本館1分館体制)

中央

機能を維持しつつ、文化施設等の再編等、今後のまちづくりの検討を進める中で在り方を検討。

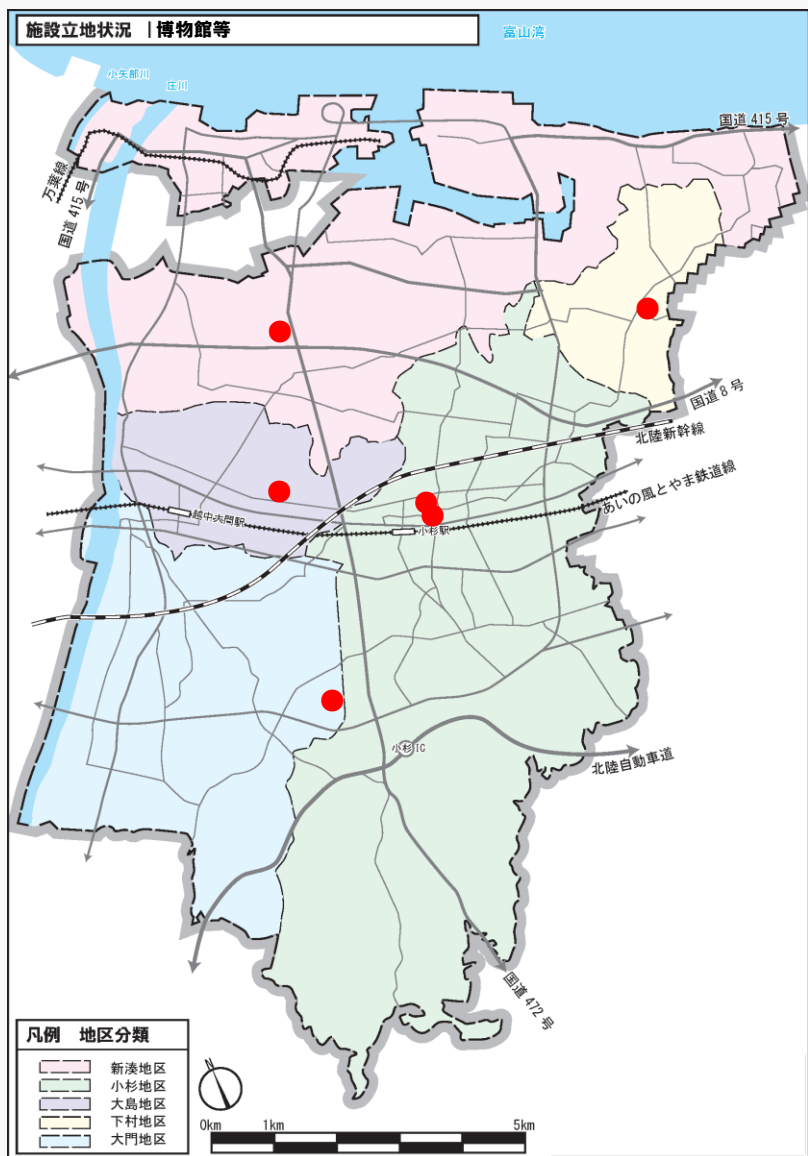
新湊

新湊中央文化会館の方向性と併せて在り方を検討。

# 博物館等

(新湊博物館、小杉展示館、竹内源造記念館、  
陶房「匠の里」、大島絵本館、下村民俗資料館)

(資料 P15~16)



## 今後の方向性

新湊博物館

築35年頃（令和15年頃）を目途に、展示替えを含めた大規模改修工事を実施。

竹内源造記念館  
小杉展示館

国登録有形文化財として、適正に保存・管理。



# 博物館等

(新湊博物館、小杉展示館、竹内源造記念館、  
陶房「匠の里」、大島絵本館、下村民俗資料館)

## 陶房「匠の里」の課題

利用者数はやや減少傾向。  
研修棟(旧宿泊棟)は、ほとんど  
利用されていない。

## 大島絵本館の課題

利用者数は減少傾向。  
各種設備は耐用年数を  
超えており、更新の  
必要あり。

## 今後の方向性

民間活力の活用も含めた  
様々な観点から今後の  
在り方を検討。

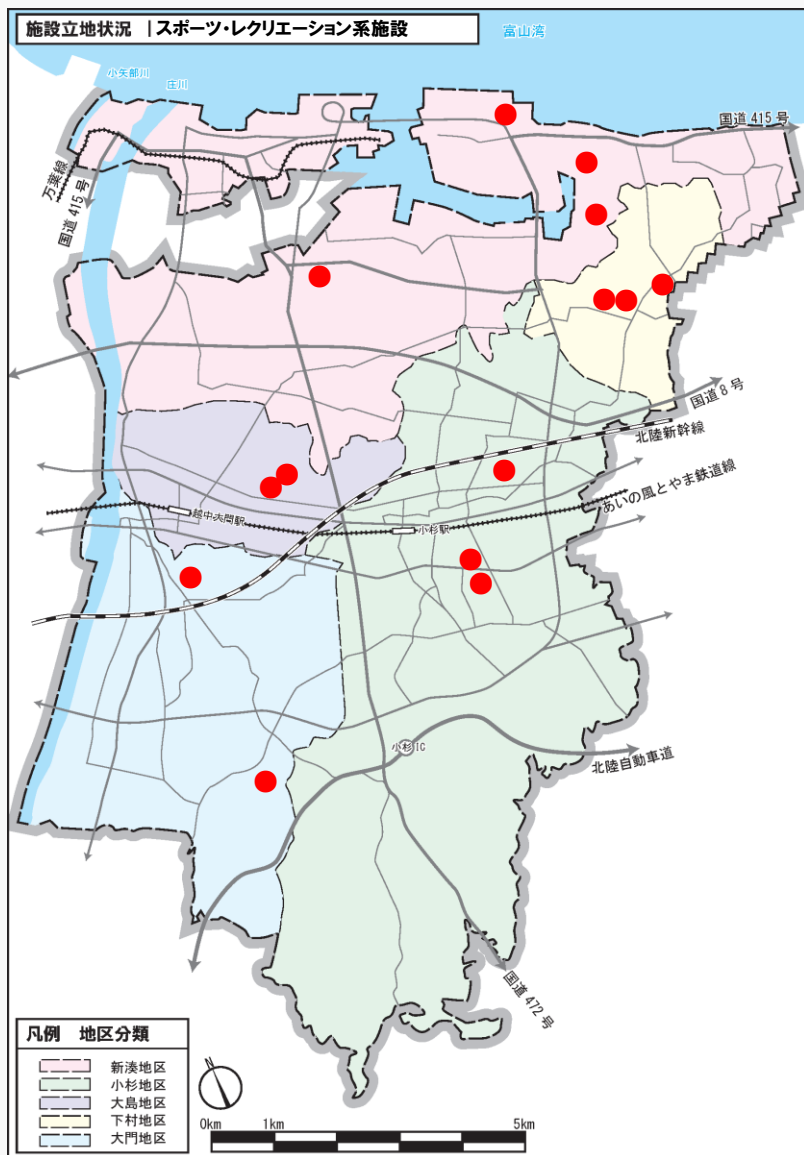
## 今後の方向性

効率的かつ効果的に絵本文化  
事業を推進するため、**文化施設  
の再編の検討**の中で、提供機能  
や整備手法、民間活力の活用も  
含めた様々な観点から**今後の  
在り方を検討**。

# スポーツ・レクリエーション系施設

(主要体育館6施設、地区体育館、主要グラウンド、野球場、弓道場、プール、パークゴルフ場2施設、下村馬事公園)

(資料 P17~20)



## 主要体育館の課題

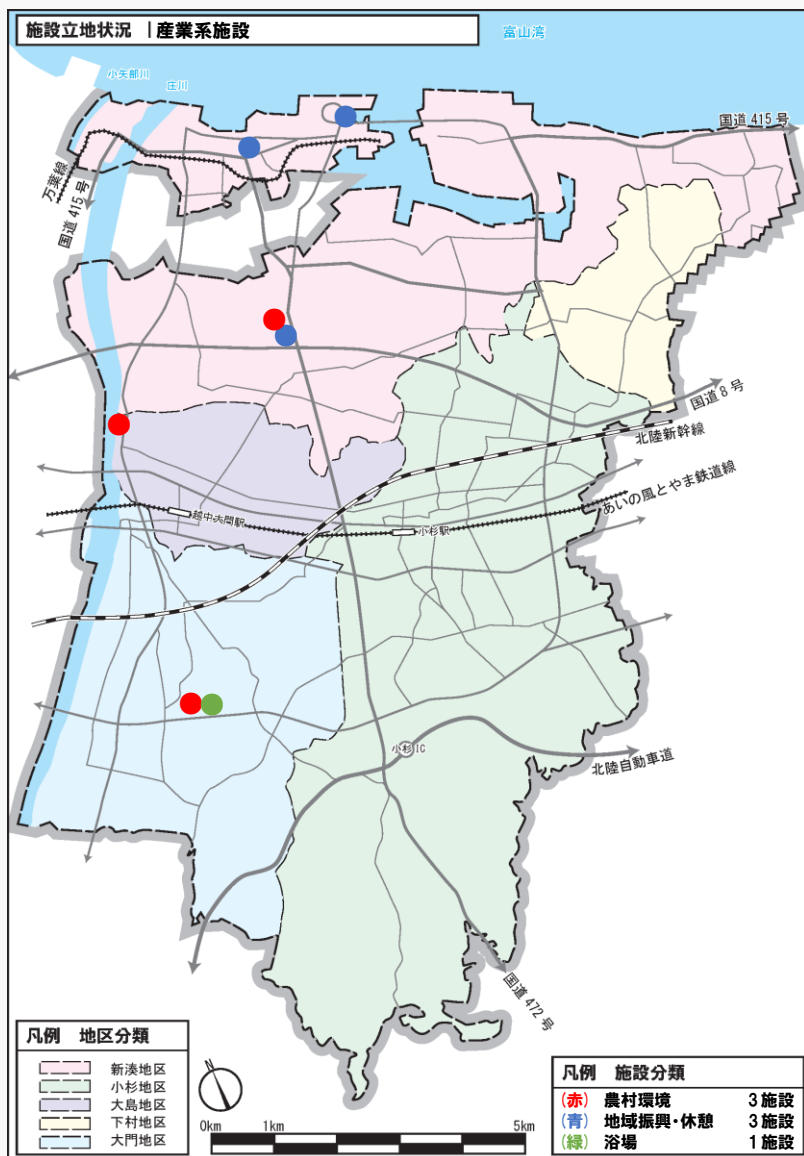
劣化が進んでいる施設が多く、小杉体育館は、耐震基準を満たしていない。

## 今後の方向性

6 体育館を 2 体育館に集約し、集約先となる 2 体育館は大規模改修を実施。その他の 4 体育館は、民間参入の可能性を調査・検討し、民営化又は機能を移転後廃止。

# 産業系施設 (農村環境改善センター3施設、道の駅新湊、川の駅新湊、 いみず観光情報館、大門コミュニティセンター)

(資料 P21~22)



## 大門コミュニティセンターの課題

民間の入浴施設とサービスが重複、また、男性風呂用設備の老朽化が進んでいる。

## 今後の方向性

大門農村環境改善センターと併せ、令和5年度末までに民間譲渡・売却の可能性を検討し、困難な場合は施設を廃止。

# 産業系施設 (農村環境改善センター3施設、道の駅新湊、川の駅新湊、 いみず観光情報館、大門コミュニティセンター)

(資料 P21~22)

## 農村環境改善センターの課題

施設の老朽化が進み、また、  
**本来の農業者団体の利用が  
減少し、主に一般利用者が  
貸室として利用。**

## 道の駅新湊の課題

**施設、設備の老朽化が  
進んでいる。**

## 今後の方向性

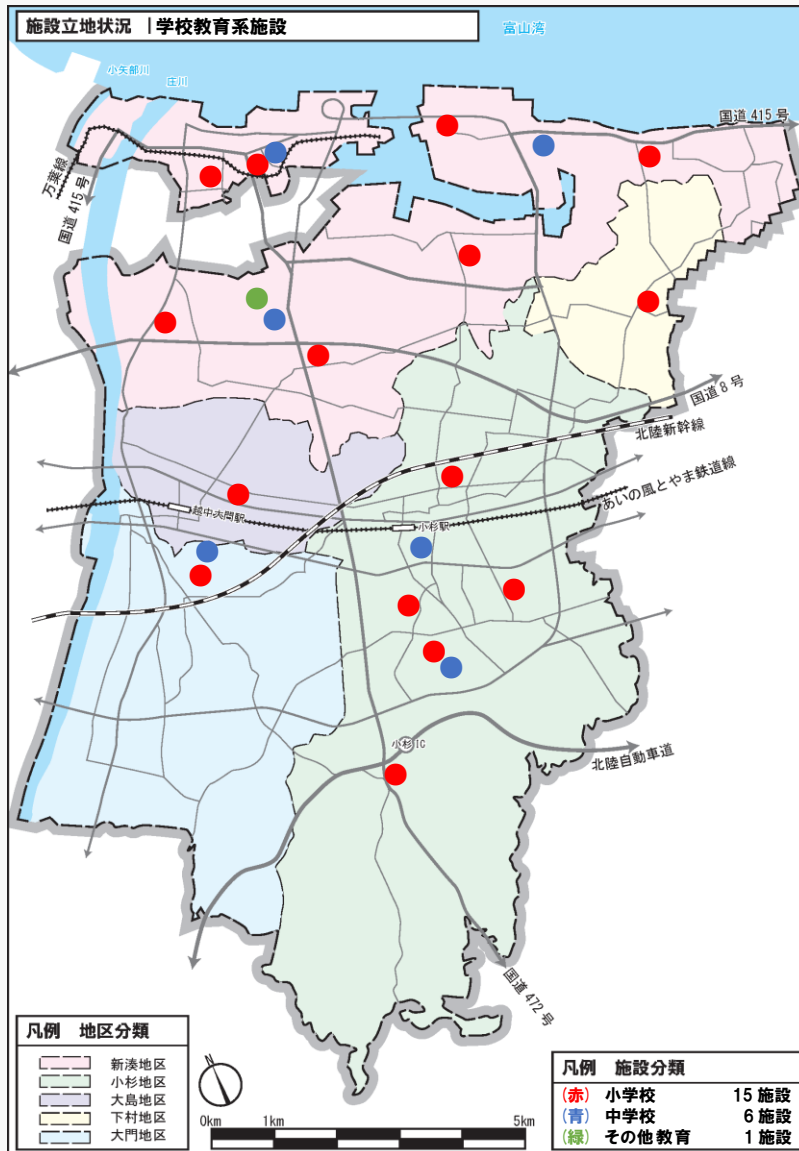
新湊	<b>道の駅新湊周辺エリアの 魅力向上に向けた構想策定 の中で、一体的な利活用を 検討。</b>
大島	<b>同様の貸室機能を有する 施設との統廃合を含めた 在り方を検討。</b>

## 今後の方向性

**新湊農村環境改善センターを  
含むエリア全体の魅力向上に  
向けた構想を策定した上で、  
大規模改修を実施。**

# 学校教育系施設 (小学校15施設、中学校6施設、学校給食センター)

(資料 P23~28)



## 施設の課題

建築後30年以上経過する建物の面積が約55%を占め、併せてプールや空調設備も更新が必要。  
一方、本市の児童生徒数は減少傾向にあり、学校の小規模校化や複式学級化が今後急速に進むと見込まれる。

## 今後の方向性

子供たちにとって望ましい教育環境を地域住民やPTAの方々とともに検討。

# 学校教育系施設 (小学校15施設、中学校6施設、学校給食センター)

(資料 P23~28)

## 今後の 方向性

〔適正規模・適正配置の基本方針【H22策定】〕

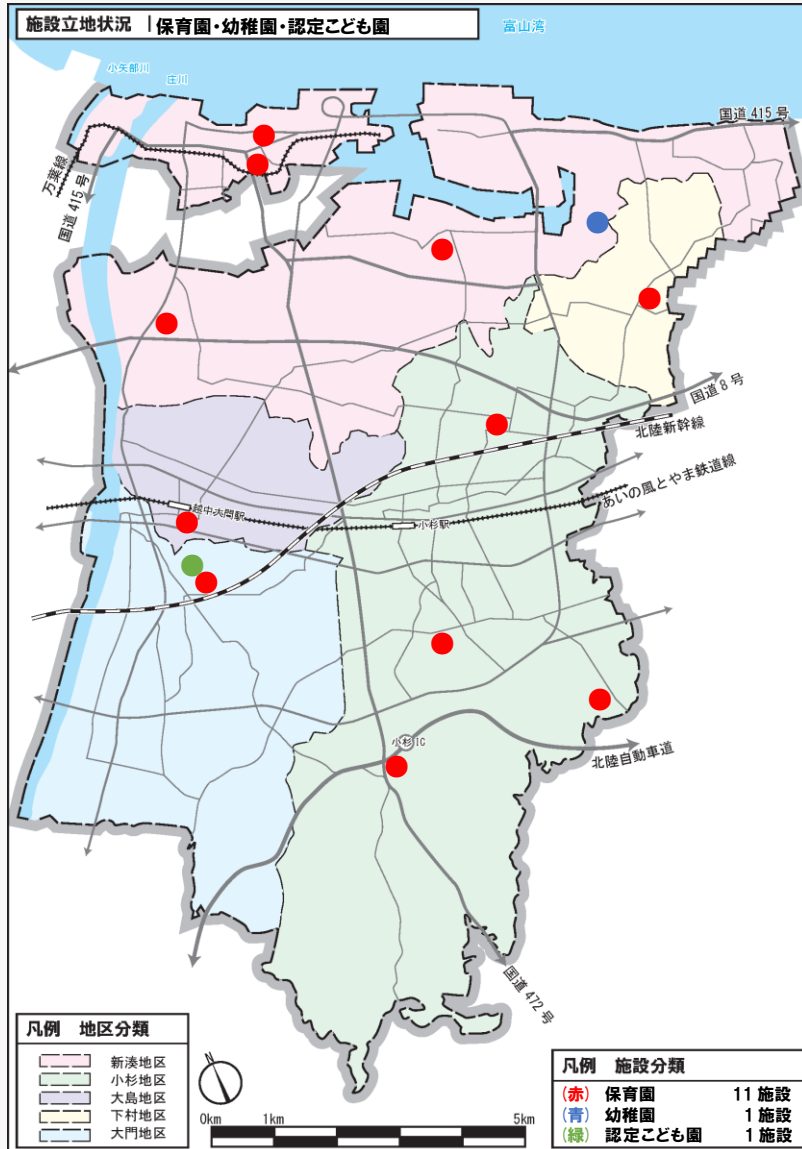
・小規模校の取扱い

**複式学級**が続くと見込まれるような学校は、原則、学校の**統廃合**を検討するものとする。**小規模校**は、**地域の合意が得られるならば**、学校の**統廃合**を検討するものとする。



# 保育園・幼稚園・認定こども園 (保育園11施設、幼稚園1施設、認定こども園1施設)

(資料 P29~32)



## 今後の方向性

「市立保育園・幼稚園の今後の民営化方針【H28策定】」では、**定員90人以上の市立保育園**は、市内4地区の教育・保育提供区域（北西、北東、南西、南東の4地区）におおむね1園（南東地区は2園）程度を市立保育園として存続し、それ以外の保育園は統廃合を含めた民営化を進める方針。

# 保育園・幼稚園・認定こども園 (保育園11施設、幼稚園1施設、認定こども園1施設)

(資料 P29~32)

## 今後の 方向性

### 〔統廃合を含めた民営化を検討する要件〕

- ・施設の老朽化に伴う改築や大規模改修等が早期に必要な場合
- ・入園児童数が、2年連続して年度初日において概ね30人を下回り、かつ3歳以上児が20人を下回った場合。

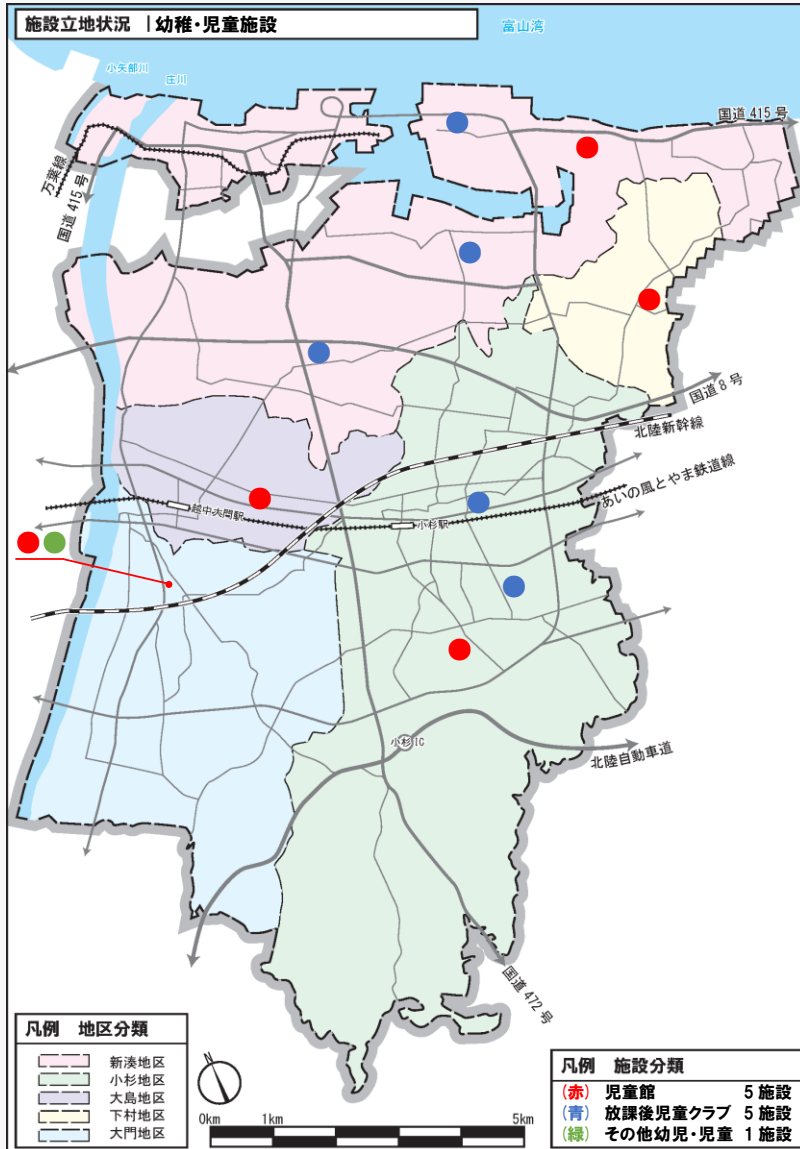
ただし、地理的条件や社会的条件等を考慮し、この民営化の対象から除く場合がある。



# 幼児・児童施設

(児童館5施設、放課後児童クラブ5施設、子ども子育て総合支援センター1施設)

(資料 P33~36)

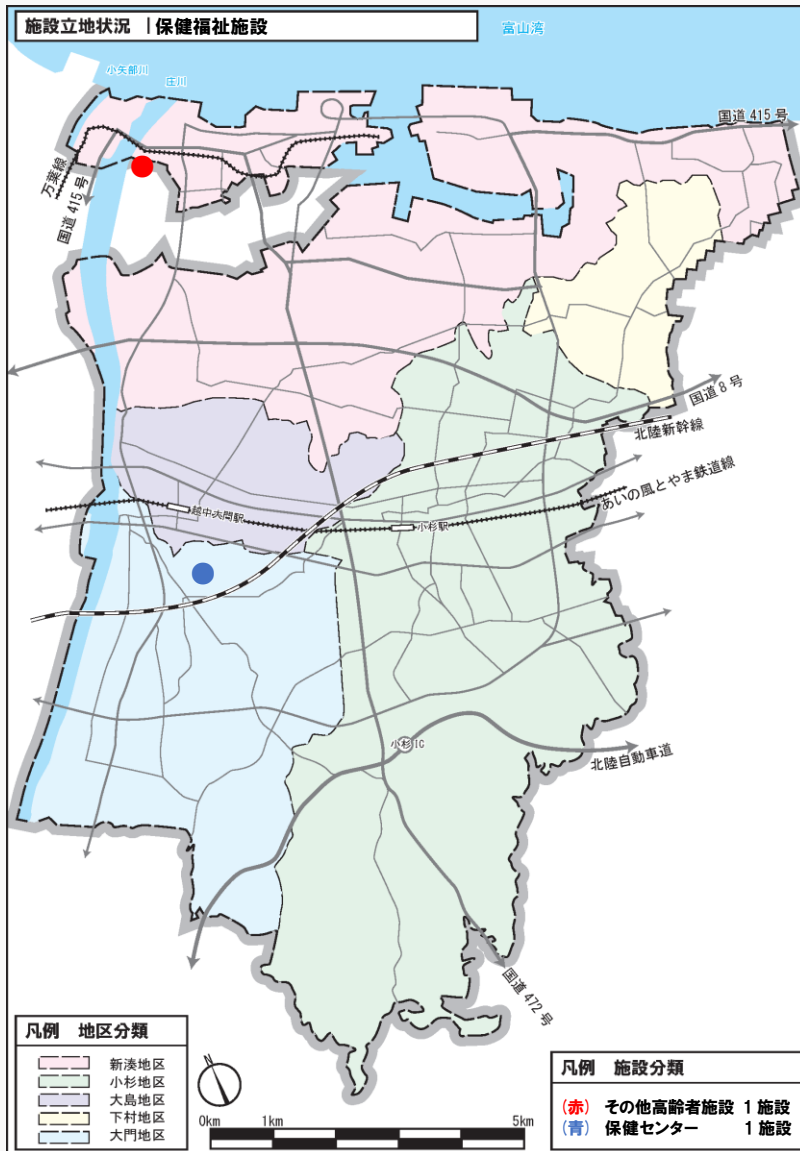


## 今後の方向性

<p>児童放課後 クラブ</p>	<p>引き続き、<b>適切に保全</b>していく。</p>
<p>子ども子育て 総合支援センター (大門児童館含む)</p>	<p>専門的な相談支援の拠点となる包括的な子育て総合支援施設として引き続き、<b>適切に保全</b>していく。</p>

# 保健福祉施設 (いきいき長寿館、射水市保健センター)

(資料 P37~38)



## 今後の方向性

いきいき  
長寿館

適切に保全していく。

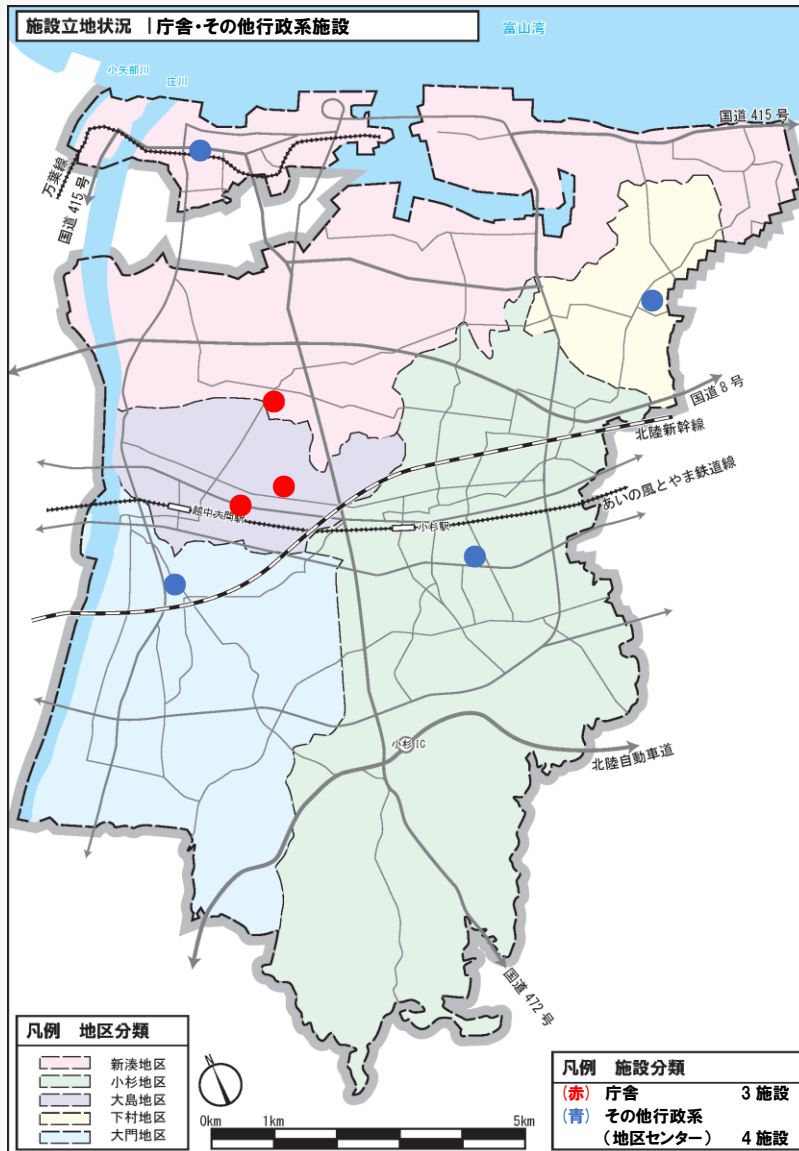
射水市  
保健センター

現施設の大規模改修や子ども子育て総合支援センターへの移転も含め、保健センターの今後の方向性について、幅広く検討する。

# 庁舎・その他行政系施設

(庁舎 3 施設、  
地区センター 4 施設)

(資料 P39~40)



## 今後の方向性

庁舎

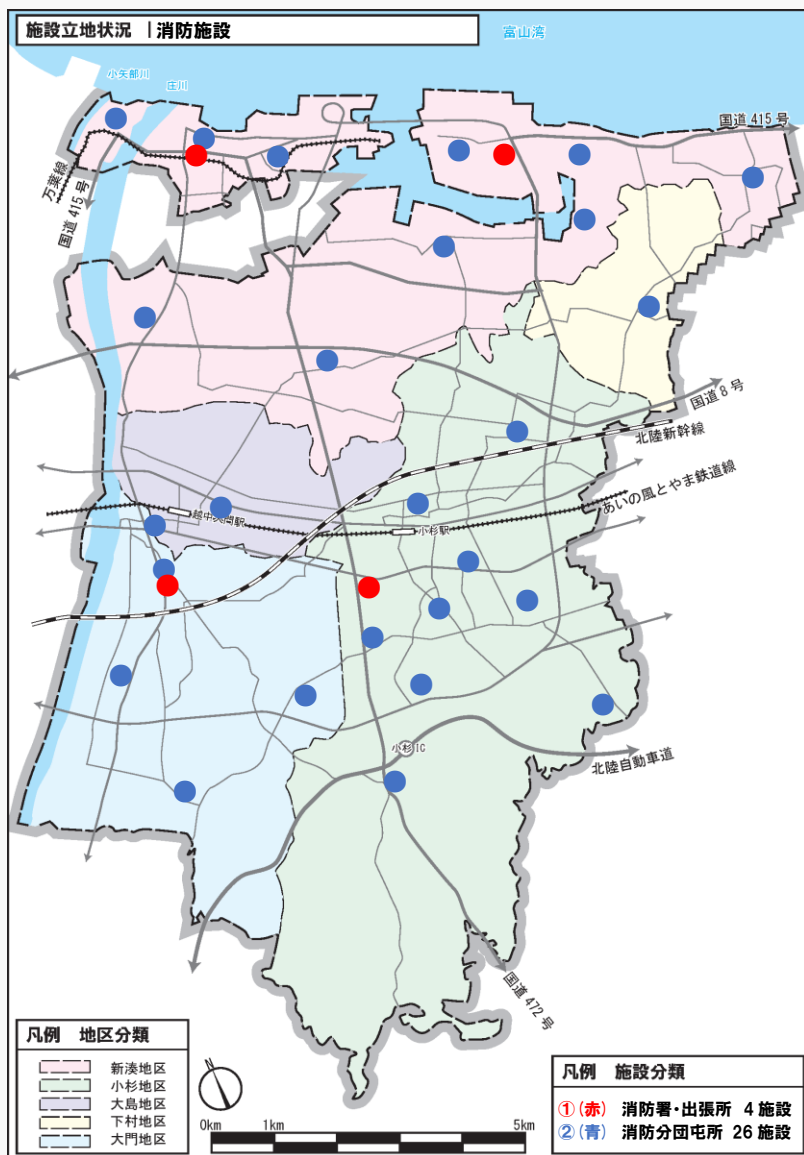
適切に保全していく。

地区センター

当面維持し、今後の利用状況や行政手続のデジタル化の進展状況等を踏まえ、適切な時期に在り方を検討する。

# 消防施設 (消防署 4 施設、消防分団屯所 26 施設)

(資料 P41~48)



## 今後の方向性

消防署

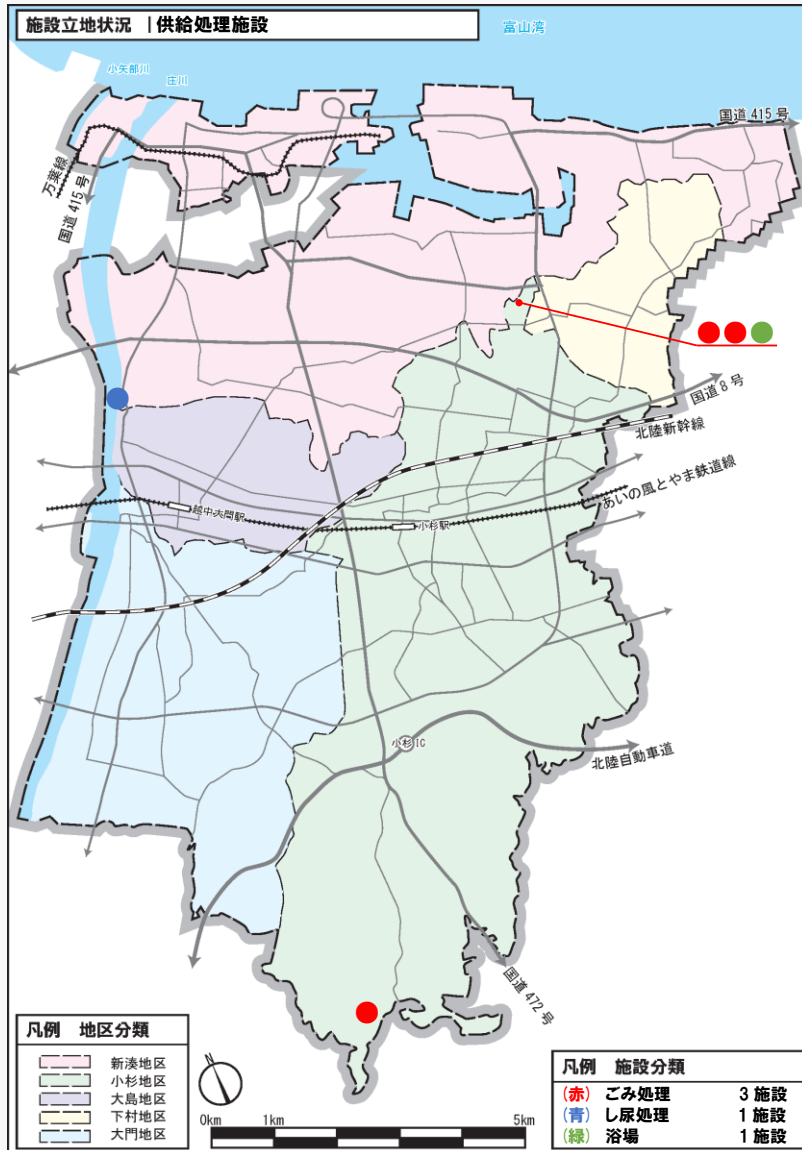
災害時の活動拠点として、引き続き、**適切に保全**していく。

消防分団屯所

建築後 **おおむね40年**を**経過**し老朽化が著しい施設から**計画的に整備**を行う。

# 供給処理施設 (ごみ処理3施設、し尿処理1施設、浴場1施設)

(資料 P49~50)



## 今後の方向性

クリーンピア射水

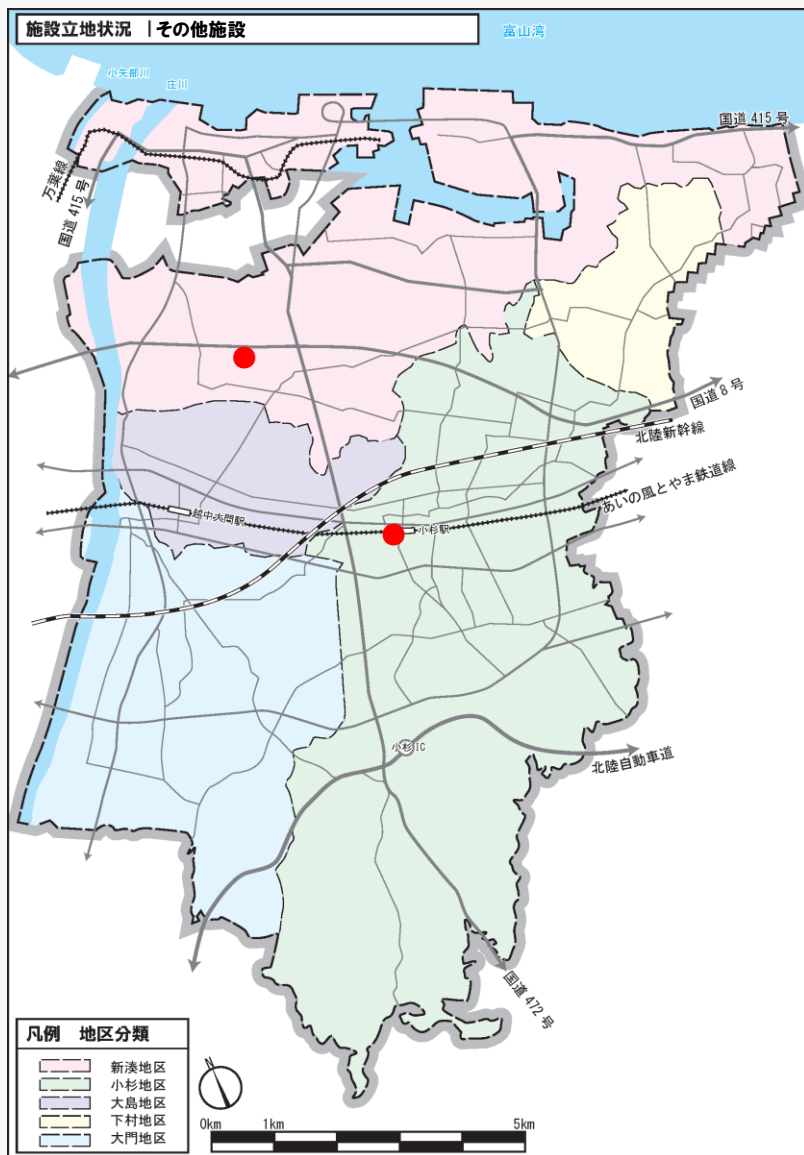
現施設を令和18年度末まで稼働します。将来計画としては、**広域化も視野に入れつつ**、施設整備の方向性を検討する。

ミライクル館

クリーンピア射水が令和18年度末まで稼働延長することから、同期間開設する。

# その他施設 (斎場、小杉駅南口駅舎)

(資料 P51~52)



## 今後の方向性

斎場

令和3年度から供用開始される新斎場を**適切に保全**していく。

小杉駅南口駅舎

適切な維持管理に努めるが、中長期的には、**小杉駅周辺再開発**の中で検討していく。

# 結びに

- **公共施設の再編の目的は？**

持続可能な射水市を次の世代に引き継いでいくこと

- **「縮充」と「跡地等の利活用」**

「縮小」 + 「充実」 = 「縮充」

再編と跡地等の利活用をセットで検討



# 救急薬品市民交流プラザ 【R2.2供用開始】

△281.17m<sup>2</sup>

【S53築】旧小杉社会福祉会館  
(2,727.34m<sup>2</sup>)

改修・  
改築

救急薬品市民交流プラザ (3,092.83m<sup>2</sup>)



【機能】  
大集会室  
料理教室  
和室  
会議室  
相談室

計3,374m<sup>2</sup>

市の維持管理負担：約1,400万円

【S59築】旧生涯学習センター  
(646.66m<sup>2</sup>)

集約



【機能】  
軽運動室  
料理実習室  
和室  
講習室  
相談室

市の維持管理負担：約790万円



市の維持管理負担：約880万円  
(△1,310万円、△約60%)



各種団体の事務所が入居

社会福祉  
協議会

商工会

保護司  
会

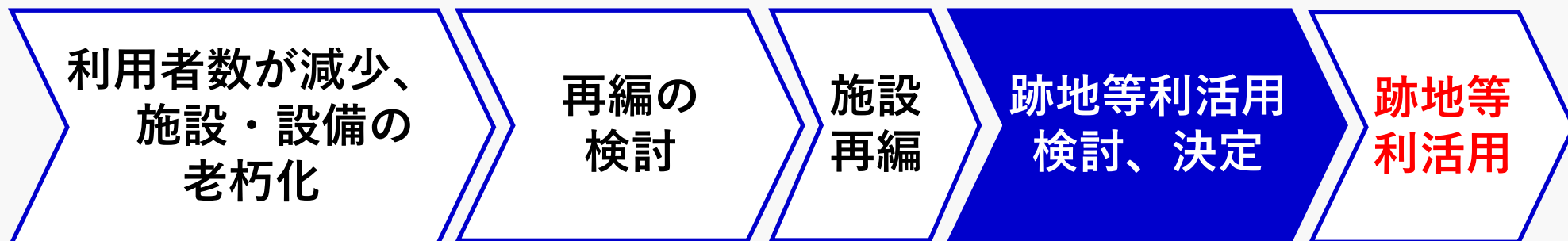
老人クラブ  
連合会

心身障  
害者  
連合会



# 再編と跡地利活用をセットで検討

## 【一般的な手法】



## 【セットで検討】



民間事業者のアイデア、地域の皆様のご意見を伺いながら進めていく

ありがとうございました。

※本日ご説明した「射水市公共施設個別施設計画」  
など、公共施設マネジメントに関する情報は、  
市HPでご覧いただけます。

射水市 公共施設マネジメント

検索

